

本書の特徴

ここでは、「海外の高校や大学で留学生活を送る中で役立つ英語表現を、Listening, Reading, Writing, Speaking の4つのスキルを通じて着実に学ぶこと」を目的とした本書の特徴を4点お話ししたいと思います。

1. 英語表現・意味・追加情報

本書に収録した300の英語表現は、「海外で留学生活を送る際に、現地に到着してから1週間の期間で遭遇したり実際に使ったりする可能性が高いもの」で、「単語」に限定しておらず、「熟語」や「短い文」なども対象としています。収録した英語表現の多くは、TOEFL 過去問題の分析結果が元になっていますが、近年研究を進めている IELTS 過去問題の分析結果や、携帯電話ショッピングや銀行といった、場面特有の表現なども反映しています。目安として、「TOEFL iBT 60点」、「TOEFL ITP 500点」、「IELTS 5.5-6.0」レベルを想定しています。既にご存じの表現もあるかもしれませんが、「意外と知らなかった」「こんな意味があったんだ」などの発見があることを期待しています。

これらの英語表現において、学習対象とする日本語の意味は「1～2個（多くて3～4個）」に限定しています。単語や熟語には複数の日本語の意味が存在することがほとんどですが、「本書を通じた学習において最も優先すべき意味」に絞って掲載しています。これは、「学習の負担をできるだけ減らし、本書を使った学習を一週り終えて達成感を味わってほしい」という私の想いを反映したものと捉えていただきたいと思います。

また、英語表現に関する「追加情報」も合わせて載せています。これは、「収録した英語表現を実際に私が授業で扱うとしたら、どのような情報を追加で伝えるだろうか？」という疑問を自分自身に投げかけて、その答えを探りながら厳選して加えたものです。具体的には、「どんなニュアンスがあるか、どんな場面で使われるか、などの知識」、「学習対象とは異なるが知っておくべき、または知っておいたほうがよい別の意味」、「英語表現から派生した品詞が異なる語」などが追加情報に該当します。読み物として楽しんだり、新たな知識として取り入れてもらえればと思っています。

2. トピック&ストーリー

本書は、「日本を出発してアメリカの空港に到着してから約1週間」の日々を20のトピックに分け、各トピックにおいて主人公のKenを交えた2～4人の約1分の会話を作り（一部、Kenが聞き手になる講話も含まれます）。トピックが進むにつれてストーリー展開していくように構成しています。ここはListeningとReadingに重きを置いた演習ができるように作成した箇所です。

収録した20のトピックは次ページの通りです。

Topic	Day	Content
1	1	Meeting at the airport ー 空港での出会いー
2	1	Attending an information session ー 説明会への参加ー
3	1	Meeting your host family ー ホストファミリーとの出会いー
4	1	Visiting a mobile phone shop ー 携帯電話ショップにてー
5	1	Checking how to get to campus ー 通学方法の確認ー
6	2	Attending orientation 1 ー オリエンテーションへの参加 1ー
7	2	Attending orientation 2 ー オリエンテーションへの参加 2ー
8	2	Ordering food at the university cafeteria ー カフェテリアでの注文ー
9	2	Talking with your host family ー ホストファミリーとの会話ー
10	3	Taking class 1 ー 授業への参加 1ー
11	3	Taking class 2 ー 授業への参加 2ー
12	3	Buying books at the bookstore ー 本屋にてー
13	3	Visiting the university library ー 図書館にてー
14	3	Getting help at the computer lab ー コンピューター室にてー
15	4	Applying for a gym membership ー ジムの会員登録ー
16	4	Joining the football club ー フットボールクラブへの参加ー
17	5	Making local friends ー 現地の友人作りー
18	5	Downloading an app for transportation ー アプリダウンロードー
19	6	Facing problems with Uber ー Uber アプリのトラブルー
20	8	Opening a bank account at the bank ー 銀行での口座開設ー

トピック、会話・談話内容、ストーリー展開は、できるだけリアリティがあるものにするために、明治学院大学経済学部国際経営学科にて2018年度実施のカリキュラム留学に参加した権守さんと佐藤さんの2名の学生に留学経験に関するインタビューを行い、彼らの回答を元にして決定しました。特に、本書制作にあたり、「最初の1週間」をどのように過ごしたかについてのインタビューを何度も行い、権守さんと佐藤さんが答えてくれた細かいエピソードを元に、20のトピックと会話・講話内容を決めました。

主な登場人物

Step 3&4 の会話（または講話）で登場する主な登場人物の名前とプロフィール



Ken: 主人公。日本人男性。経済学専攻の大学2年生。大学の交換留学プログラムに参加して半年間アメリカの大学に留学する。



Aki: 主人公の友人。日本人女性。経済学専攻の大学2年生。Kenと同じく交換留学プログラムに参加して半年間アメリカの大学に留学する。



Donald: アメリカ人男性。Kenのホームステイ先のホストファーザー。

Katrina: アメリカ人女性。Kenのホームステイ先のホストマザー。



Cathy Wharton: アメリカ人女性。Kenが受ける一般英語クラスの担当教員。



Henry: 台湾人男性。ビジネス専攻の大学2年生。Kenが受ける一般英語クラスのクラスメートでKenにとって最初の友人となる。



Hayley: アメリカ人女性。アート専攻の学部生。KenとAkiにとって初めてのできるアメリカ人の友人。



Josh: アメリカ人男性。コンピューターサイエンス専攻の学部生。Hayleyの友人でKenとAkiと仲良くなる。

Topic 1**Meeting at the airport****Setting**

Ken と Aki が同じ大学の友人たちとともに空港に到着。入国手続きや荷物受け取りを済ませて指定された出口に向かった後、彼らを出迎えることになっている留学先のスタッフを探しているところです。なお、この後スタッフの車に乗って大学まで移動することになっています。

Step**1****Check target expressions**

101

今回の会話の中で登場する英語表現を以下に載せています。音声を聞きながらそれぞれの表現を声に出して発してみましょう。

- 1 be supposed to do
- 2 anxious
- 3 pick up
- 4 give ... a hand
- 5 stop by
- 6 have trouble ...ing
- 7 parking lot
- 8 freshman
- 9 sophomore
- 10 can't wait to do
- 11 get to
- 12 information session
- 13 it seems like
- 14 empty
- 15 drive

Step 4 Read the script including target expressions 102

Step 3 で聞いた音声のスクリプトを読んで、会話内容の理解をさらに深めましょう。
Ken, Aki, 留学先スタッフの3人分を全て読んでみましょう。

Script * A=Aki, K=Ken, S=Staff member

A: ①② Where is the university staff member?

K: He **is supposed to** be here.

A: I'm getting a little **anxious**.

K: Look, he is over there!

S: ③ Hi, I'm here to **pick you up**. Can I **give you a hand** with your luggage?

A: Thank you very much! That's very kind.

S: Sorry I'm late. I had to **stop by** a gas station, and then I **had trouble finding** a space in the **parking lot**.

K: No problem.

S: Great. Are you all **freshmen**?

K: No, we are **sophomores**.

A: At our school, freshmen cannot study abroad.

S: Oh, I see. Well, you probably **can't wait to get to** your new homes. But first, we have to move to campus for an **information session**. **It seems like** the streets are **empty** now, so it should be a quick **drive**.

日本語訳

A: 大学のスタッフさんはどこにいるんだろう？

K: ここにいるはずだね。

A: 少し心配になってきたなあ。

K: ほら、向こうにいるよ！

S: こんにちは。車で迎えにきましたよ。荷物を運ぶのを手伝いましょうか？

A: どうもありがとうございます！ 優しいですね。

S: 遅れてごめんなさいね。途中でガソリンスタンドに立ち寄る必要があったのと、駐車場の駐車場所を見つけるのに苦労しました。

K: 大丈夫ですよ。

S: よかった。皆さんは1年生ですか？

K: いえ、2年生です。

A: 私たちの学校では、1年生は留学ができません。

S: おや、そうなんですね。さて皆さん、新しい家に到着するのを恐らく待ちきれないでしょうね。ですが、説明会があるので最初にキャンパスに向かう必要があります。今は道路が空いているので、車ですぐに行けるはずです。

まず、AとBに目を通して意味を理解します。音声を使った練習（シャドーイング等）も合わせて行いましょう。次に、AとBを参考にオリジナルの文をCに書きましょう。最後に、英語表現が使える状態を目指して、「A→B→C」の順番で声に出しましょう。

- 1 **be supposed to do** […のはずだ、…することになっている]

- A. He **is supposed to** be here.
B. Lisa **was supposed to** meet her friend from high school last weekend.

C. -----

- 2 **anxious** [心配して、不安な]

- A. I'm getting a little **anxious**.
B. Parents are often **anxious** about their children's health.

C. -----

- 3 **pick up** […を車で迎えに行く]

- A. Hi, I'm here to **pick you up**.
B. My father **picked up** my younger brother at the kindergarten.

C. -----

- 4 **give ... a hand** […を手伝う]

- A. Can I **give you a hand** with your luggage?
B. Kate **gave me a hand** with cleaning my room.

C. -----

- 5 **stop by** […に立ち寄る]

- A. I had to **stop by** a gas station.
B. James **stopped by** a coffee shop when going to the library.

C. -----

- 6 **have trouble ...ing** […するのに苦労する]

- A. I **had trouble finding** a space in the parking lot.
B. Chris **had trouble doing** a lot of his reading homework at home.

C. -----

- 7 **parking lot** [駐車場]

- A. I had trouble finding a space in the **parking lot**.
B. The **parking lot** near the supermarket had a lot of cars.

C. -----

Step 5 C の参照用の例文です。最後の仕上げとして、「音読」、「シャドーイング」、「リピートイング」、「ディクテーション」の練習法を実践してみましょう。

- 1 My father **is supposed to** be at work until 7 p.m. today.
- 2 When you came home late last night, I was **anxious** about you.
- 3 My mother **picked me up** at the airport and we went back home.
- 4 Could you **give me a hand** with washing the dishes?
- 5 Can we **stop by** the post office? I need to send a letter.
- 6 I **have trouble falling** asleep when I drink coffee at night.
- 7 The **parking lot** at my school is always full.
- 8 **Freshmen** at universities can meet a lot of new people.
- 9 When I was a **sophomore**, I studied abroad in Australia for a year.
- 10 I **can't wait to** have lunch! I am really hungry!
- 11 Nick **got to** the bus stop 5 minutes late and missed his bus.
- 12 There will be an **information session** for students traveling to Russia.
- 13 **It seems like** it may start raining soon because the clouds are dark.
- 14 I wanted a cup of coffee, but the coffee pot was **empty**.
- 15 American teenagers can **drive** from the age of 16.

Additional Comments

「空港での待ち合わせ」に関してワンポイントアドバイス



空港の Meeting Point (待合場所) ではたくさんの人が待っているので、迎えに来てくれているスタッフさんを探すのは意外と大変です。目印をよく確認しておきましょう！ (Kodai)